

# ほしのや便り

## 令和5年「ふれあいまつり」の報告

令和5年3月25日(土)に4年ぶりに「ふれあいまつり」が開催されました。

今年はいにくの雨で、明王第二公園での開催とはならず、座間中学校吹奏楽部の演奏や星の谷離子保存会による演技、地元消防団消防車の展示、またお子様向けのビンゴゲームができませんでしたが、上谷戸公民館の庭にテントを張り餅つきを行ない、公民館内でつくたての餅のパック詰めや串こんにゃくを作成し、地域の方々に配布いたしました。

また、佐藤弥斗座間市長と太秀志衆議院議員が来場され地域の皆様にご挨拶

をいただきました。

前日準備より、星の谷・中谷戸・上谷戸婦人部・櫛の会の皆様、明王子ども会の皆様にはお手伝いご協力を頂きありがとうございました。

久々の開催で従来通りの動きができず大変な面もありましたが無事に終わることができました。地区社協の役員の皆様、大変お疲れ様でした。

・・・来年は晴天に恵まれますように！・・・



## 第27回谷戸山公園まつり開催

今年度も例年通りに第27回谷戸山公園まつりが令和5年11月26日(日)に開催されます。今回も作品展の開催とポップコーン・大根の販売を行う予定です。会員各位には自慢の作品をふるって作品展に参加

頂きます様、また、現在谷戸山公園の畑で育成中の大根も立派に育つよう楽しみにしててください。

公園まつりは昨年同様に

里山体験館周辺だけでなく東口広場でも Smile マルシェ座間の物販やフードトラック等また、座間市観光協会キャラクターグッズの販売・座間市社会福祉協議会室内スポーツ体験・なぞフォトラリーなども実施されますので、ぜひ谷戸山公園にお出かけ下さい。



☆『ふれあい作品展』の作品募集は、後日御案内差し上げます。

## 第1回星の谷地区ボッチャ大会初開催

「ふれあいこどもひろば」が諸事情により実施出来なくなり、代替えとして全世代を対象にしたボッチャ大会を企画し令和5年7月30日（日）に座間小学校の協力を得て同体育館にて開催いたしました。



自治会を介しての募集に対して9歳から92歳まで26名の応募があり、社協役員を合わせて40名を4名10組に分け

競技を実施致しました。大会は大変好評で、参加者からまたやって欲しいとの要望が多く寄せられました。ただし実施時期については猛暑中でもあった為、座間小体育館は冷暖房設備が無い事から熱中症対策を厳重に催さなくてはならず、再検討の余地があるとの意見も寄せら

れました。

次回は時期や場所の再検討も含めてご案内差し上げたいと思います。

## 御存じですかコミュニティー・スクール（地域とともにある学校づくり）

コミュニティー・スクールとは、保護者や地域の私たちが各学校に設置されている「学校運営協議会」を通じて、学校運営に参画することで、地域とともにある学校づくりをめざすものです。座間小学校運営協議会では、現在、目的を実現するための初めの一歩として、地域のボランティアを募集しています。

皆さんに身近に参加していただきたい例として、座間小では、9月以降朝7時40分から8時、放課後14時30分から15時40分の登下校の時間の見守り（玄関先で結構です）や、また、10月14日（土）9時からの美化作業（座間小周りの清掃への参加）等です。「できる人が、できる事を、できる時に」の考え方で、誰もが無理することなく、楽しく活動に参加し地域の子供たちの安全安心そして健やかに育つ応援をしてみたいかがでしょうか。この他、授業中の子供たちへのサポート（九九指導・総合の校外学習の付き添い・稲刈りや脱穀の手伝い・ミシン指導）などがあります。

問い合わせ先 座間小学校 Tel046-251-0009

## 編集後記

今回は正常性バイアスという言葉について！

まず、心理学の分野で「認知バイアス」という用語があります。

「バイアス」とは偏見や思い込みのことで、「認知バイアス」とは、人間が物事の意味決定をするときに、これまでの経験や先入観によって合理性を欠いた判断を下してしまう心理傾向を指すそうです。

人間は誰もが「バイアス」を持っていて、先入観や思い込み、直感などで行動・判断を繰り返しています。そのなかで「自分は大丈夫」「大したことないだろう」と判断してしまう心理が「正常性バイアス」です。例えば、災害時の避難の判断、豪雨の時様子を見に行く行為、特殊詐欺の対応、車のスピードの出しすぎなど、結果として大変な事態を招いてしまう事が多々見受けられます。

正常性バイアスは誰にでもあるとのことですが、存在を知らない人もいないのでしょうか。まずは、正常性バイアスの存在を知り、バイアスのかかった状態に陥っていないか自覚するのが大切です。